

誰かが風をおこすのを待つのではなく、自ら希望の風をおこそう。



予測困難な時代。子供たちが、主体的に向き合い、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身につけることが求められている一方、学校は様々な困難な課題を抱え、力を発揮できないでいます。

学校が一つのチームとしてビジョンを共有し、課題解決を図っていくべく、2017年4月、義務標準法等改正が行われ、事務職員が事務を「つかさどる」職として規定されるとともに、共同学校事務室の制度化がなされました。

学校事務職員にとっての「追い風」という言葉を耳にします。追い風を感じ、進んでいくことは大切です。でも、たとえ風がやんだとしても、舟がしっかりと進んでいけるように、自ら未来への風をおこすために立ち上がる人たちを応援したい。このプロジェクトはそんな思いをもった有志で立ち上げました。

すでに意欲をもって先進的に取り組んでいる人たちだけでなく、何をしたらよいのか、自分にできるのだろうかと不安を感じている人たちも一緒に、未来への風をおこす一歩を踏み出すために、背中を押すプロジェクトです。

様々な立場の方々が現状の悩みや課題をシェアしたり、具体的・実践的な助言をしながら、新たなチャレンジやアイデアを積み上げていくことを応援していきます。

志をもつ仲間と。ともに、前へ。

3つのコンセプト

元気が
もらえる
仲間が
いる場

訪れた人たちが、仲間に勇気づけられ、自信をもって初めの一歩を踏み出していく場です。バトンをつなぐように、仲間に背中を押された人が、また他の誰かの背中を押していきます。

職種や立場
を超えて、
ともに
考える場

チーム学校の実現に向けて、子供たちの希望あふれる未来に向けて、さまざまな立場の人々が、職種や立場を超えて、ともに考え、思いや志をシェアする場です。

新しいチャ
レンジの
きっかけを
生み出す場

単に励まし・勇気づけるだけでなく、具体的・実践的なアイデアや事例も出し合っていくことで、新しいチャレンジ・イノベーションにつなげる場です。

メッセージ



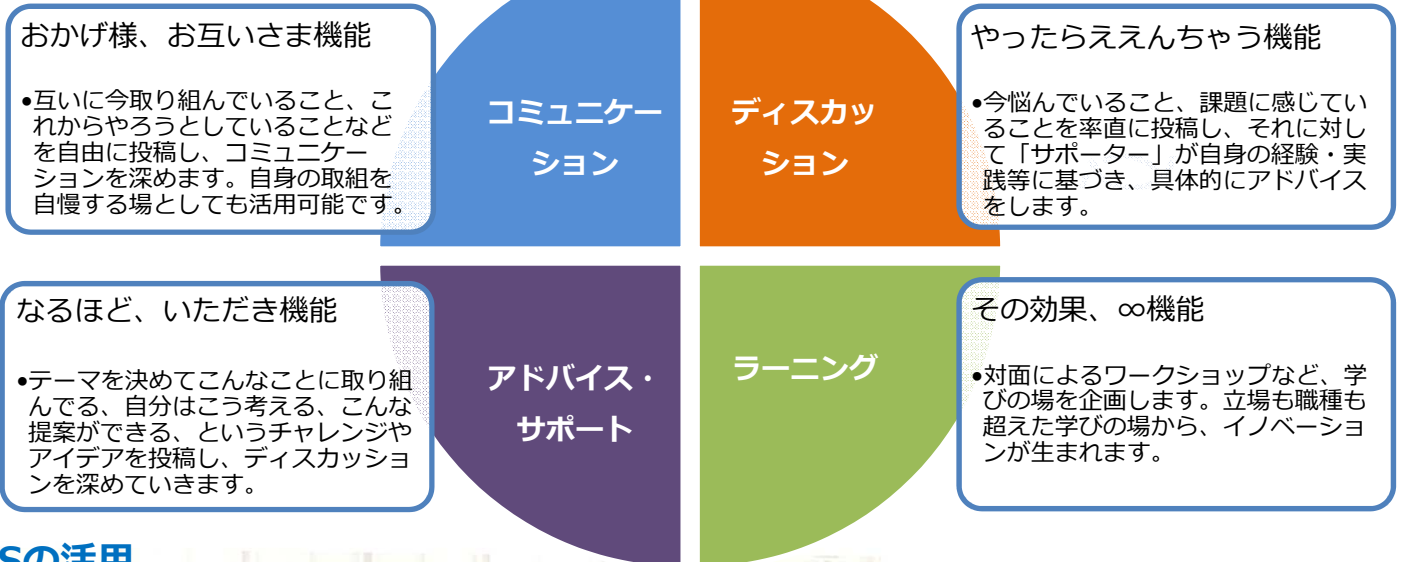
「おもしろきこともなき世をおもしろくすみなしものは心なりけり」とは幕末の高杉晋作の言葉とされています。おおよその意味は、この世をおもしろくするもしないも、自分の心次第、ということです。学校事務職員の仕事も似たことが言えるかもしれません。毎年のように手続きや情報システムが変わったり、一人職場であったりして、目の前のことでも十分大変だと思います。とはいえ、最低限の事務処理や言われたことをしていれば給料はもらえるかもしれませんが、それで“おもしろい”でしょうか？

このプロジェクトでは、今一歩踏み込んだ役割を果たしてみたいと感じている方、あるいは困難な現実に直面して悩んでいる方を少しでもサポートできたらと思っています。幸い、全国各地から相当“おもしろい”メンバーがプロジェクトに駆けつけてくれました。

ぜひ、みなさんも気軽に参加してみてください。

(妹尾昌俊・プロジェクトリーダー)

保有する機能



SNSの活用

学校事務職員のみならず、行政や管理職、研究者、企業、NPOの方々など、さまざまな立場・職種の壁を超えて、互いにチャレンジを発信したり、相談・助言できる情報発信基地として、ホームページに加え、Facebookなどで「未来への風プロジェクト」のページを新設しました。

SNSを活用することで、空間を超えたディスカッションが実現するため、全国各地から相談を寄せたり、実践事例を発信・共有できます。Facebookを利用していることが条件ですが、とても簡単に利用できます。

ぜひ積極的にアクセスして、「いいね！」やシェアをお願いします。

風プロセミナー

未来への風プロジェクト セミナー

未来への風プロジェクト

風人チャレンジリレー

【風人チャレンジリレー】Vol.30
 横浜市の宮下草さんからバトンを受け取りました長野県(中野市立南宮中学校)の元田和行です。未来の風プロジェクトの「風を起こす」という言葉に魅せられてサポーターに登録しましたが、ホームページを見るのがやっとというところまで参加しております。ここに投稿する機会をいただきましたので、「自分の..チャレンジ(風)」を皆さんに知っていただければと思います。(心地よい風)
 私は年に1回、自分の学校での業務改善等を「研究実践レポート」として記録し、研究会や教育団体の研究助成に応募するようにしています。自分の業務改善の目的や成果、課題等を整理しておくことができ、異動先の学校でのパワーアップした業務改善に役立つからです。最初は「自分だけ」自分の学校だけよければという思いがありましたが、退職まで残り10年、後輩に残し伝えたいという義務を持ち始めています。業務改善を進めると学校の中に吹く風は心地よいものになることを実感しています。

自動

未来への風プロジェクト キックオフイベント

2017年11月30日(東京)

【清良御礼】A技術との共存・発展の未来~奪われる仕事ではなく、創発する仕事へ

風プロセミナーin岡山

「社会に開かれた教育課程」
~私たちは何を大切にしていけばいいのか~

2018年6月30日(岡山)

ミライを見据え、
今からできること、すべきこと

2018年8月3日(千葉)

日時 2018年8月3日(金) 14:00~17:00
 場所 千葉市美術館:講堂 (JR千葉駅東口より徒歩15分)
 千葉市中央区中央3-10-6

2018年10月20日(美山)

風を感じて、
今を感じて、
地域の教育力を考える

2018年12月9日(東京)

Mission Training
 presented by KAZE and ZOAS
 想定外の世界を生き残る

KAZE PRO
 MIRAI
 ミーティング!

2019年2月22日(東京)

未来への風プロジェクト

悩み事相談室

【そうだ！風聞いてみよう！】
 <<相談2:学校、子供たちへの関わり方>>
 皆様、こんにちは。
 『そうだ！風聞いてみよう！』は、事務局に寄せられた相談をFacebookでご紹介し、サポーターや読者の皆さんからアドバイスや実践紹介などをいただき、背中を押すコーナーです。
 今回の相談は、40代の企業にお勤めの方からです。
 学校や子供たちの育ちに関わっていききたいけど、どうすればいいの？という、嬉しい相談です。
 実はこうした声は複数の企業の方からお聞きます。こうした志、大切に育みたいですね。
 さあ皆様、是非、うちの学校ではこうしてるよ、私はこんな風に考えてやってるよ、こんなスタートを切ってみたらどう？

風プロセミナー等のご案内

次はあなたの街で・・・。
 詳細はFacebookでお知らせします。
 九州・中国地方での開催企画中です！



お気軽にご参加ください。

今悩んでいること、課題に感じていることを率直に投稿して、このプロジェクトに参加している人とともに「志」を共有して、新たな一歩を踏み出していきましょう

URL: <http://www.eonet.ne.jp/~biwako/miraihenokaze/index.html>